

競技者注意事項

1 競技規則について

本大会は2014年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項によって実施する。

2 競技者受付について

競技者は競技者受付で受付をすませ、ナンバーカードとプログラムを受け取ること。

3 召集について

- (1) 召集所はトラック競技、フィールド競技ともに、北門入り口（100mスタート側）付近に設ける。
- (2) 召集開始時刻・完了時刻は以下の通りである。

	召集開始時刻	召集完了時刻
トラック競技	競技開始30分前	20分前
フィールド競技	競技開始45分前	35分前
リレー競走	競技開始35分前	25分前

- (3) 競技者は召集完了時刻後直ちに競技地点に集合すること。
- (4) 召集完了時刻に遅れた競技者は競技に出場できない。

4 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは2枚配布する。競技を行う際に着用するウェア（競技をするのにふさわしいもの）の胸と背に、四隅を安全ピンでとめること。跳躍競技に出場する競技者は胸、背のどちらか一方でもよい。
- (2) 中学男女100m決勝に進出した競技者には、主催者が腰ナンバーカードを配布する。
- (3) ナンバーカードとピンは競技終了後、競技者受付に返却する。チームはまとめて返却すること

5 リレー競走について

- (1) オーダー用紙は競技者係（召集所）で受け取り、競技開始60分前までに競技者係に提出する。
- (2) リレー競走で使用するマークはチームで準備し、使用後はチームの責任で速やかに撤去すること。

6 競技について

(1) トラック競技

- ① 計時 はすべて手動で10分の一秒の計時を行う。ただし、出場者が多い中学男女100m競走予選は、決勝進出8名を選考するために100分の一秒の計時を行う。
- ② スターターの合図は英語で行う。「On your marks」「Set」
- ③ 不正スタートをした競技者は1回で失格とする。ただし、小学生は2回で失格とする。その際競技には参加できるが記録は参考記録となる。
- ④ 予選のレーン順はプログラムに記載した順による。ただし、高校男子400mと一般男子400m、一般男子年齢別1500mと高校男子1500m、一般男子年齢別5000m、高校女子4×100と一般女子4×100mは競技運営上同時スタートとするため、レーンは本部で決定する。
- ⑤ 次の種目は決勝をタイムレースで行い、順位を決定する。
小学男・女100m、中学男・女200m、中学女子800m、中学男子1500m、中学男・女4×100m、高校男女100m、一般男子50歳以上60m、一般男子200m、一般男子4×100m
- ⑥ 同時刻に行われるトラック競技とフィールド競技の両種目に出場する競技者はトラック競技を優先とする。その場合フィールド審判員に申し出ること。
- ⑦ 短距離走においては、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走る。
- ⑧ 800m競走はすべてオープンレーンで行う。
- ⑨ スターティングブロックは、高校生と一般、中学生100m決勝のみ使用することができる。

(2) フィールド競技

- ① 競技場内での練習は競技役員の指示に従う。
- ② 走高跳のバーの上げ方は、競技者が最後の一人になり優勝が決定するまでは下記の通りとする。ただし、天候等の状況により変更することがある。

	練習の高さ	1	2	3	4	5	6
高校・一般男子	1 m 3 0	1 m 3 5	1 m 4 0	1 m 4 5	1 m 5 0	1 m 5 5	以降 3 c m
高校女子・一般女子	1 m 0 5	1 m 1 0	1 m 1 5	1 m 2 0	1 m 2 5	1 m 3 0	以降 3 c m

- ③ 小学生の走幅跳及びソフトボール投げは3回の試技で順位を決定する。
- ④ 小学生ソフトボール投げは公認1号球を使用し助走距離は15m以内とする。やり投げピットで行い、投てき角度はやり投げと同じとする。
- ⑤ 砲丸の重量は下記の通りとする。
一般・高校：男子6kg、女子4kg ・ 中学生：男子5kg、女子2.721kg

(3) 競技用靴について

- ① スパイクシューズの使用は自由である。
- ② スパイクのピンの長さは9mm以内、走高跳は12mm以内とする。いずれもピンの数は11本以内とする。

(4) 結果発表

各種目の結果発表は掲示で行う。ただし、フィールド競技は最高記録のみ掲示する。

(5) 表彰

各種目の1位から3位の競技者にはメダルと賞状を、4位から6位の競技者には賞状を授与する。
競技終了30分経過後表彰係（大会本部）まで取りに来ること。表彰式は行わない。

7 競技場とその周辺の使用上の注意

- (1) 競技場の開門時刻は午前9時00分、閉門時刻は午後5時00分である。閉門前には退場すること。
- (2) 競技者席はメインスタンドとする。
- (3) 聖火台より南側（右側）芝生席の立ち入りは禁止とする。
- (4) 競技場への入退場は中央通路、北入場口とする。南入場口は通行できない。
- (5) 体育館内への入場は禁止する。
- (6) 競技場周辺通路でのウォーミングアップは通行人に注意して行うこと。ボールの使用・南側駐車場使用は禁止する。

8 その他

- (1) 「記録証」の発行を希望する競技者は、300円を添えて競技者受付に申し込む。大会終了後、郵送する。
- (2) 競技会開催時間内の競技場での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 貴重品の管理は各自で行うこと。盗難、置き引き等の責任は負わない。
- (4) 競技者は競技場内に携帯電話・ビデオ装置等の機器を持ち込むことはできない。
- (5) 空き缶、ペットボトルその他ゴミは必ず持ち帰ること。
- (6) 鳴り物（ラッパ・鐘・太鼓等）を使用するの応援は禁止とする。